



・・・総務委員会だより・・・

広島県バウンドテニス協会 NO.243 2023年4月25日(火)

5月8日以降、新型コロナウイルスの位置づけが変更され5類に移行し、これまでの感染防止対策の考え方はいろいろな場面で、個人の判断に任せられることとなります。「マスクの着用」「手洗い」「換気」「三密の回避」など個人で行える基本的な感染防止対策は、もうしばらく続けることが賢明かも(^_-)☆ この先、変異株なるものが出て来ないよう願うばかりです。あと戻りはしたくな〜い!

🌸■■2023年度 広島県バウンドテニス協会会員登録■■🌸

2023年度 広島県BT協会は **257名** (男**98名**, 女**159名** 内ジュニア**14名**)

新規会員登録が**20名**あったものの退会者**49名**。前年度末(2022年3月31日)の登録数(286名)から29名減でのスタートとなりました。会員数減少に歯止めがかからない”(-“-)”

■安芸府中BT協会 23名(-7名) ■廿日市市BT協会 84名<うちジュニア6名>(-7名)

■広島市BT協会 134名<うちジュニア8名>(-17名)

■三原BTクラブ 14名(2名) ■キタヒロBTクラブ 2名(0)

※()内人数は2022年度末の登録人数との差

■■2023年度 広島県バウンドテニス協会 総会■■

※総会定数26名(改選年度新旧理事数) 出席者**16名**, 委任状**9通**

4月21日(金) 中区SC会議室で、県BT協会総会を開催いたしました。

2022年度事業としては延期開催大会(2021年度協賛金申請大会)含め7事業、主管開催1大会と公認資格認定試験を遂行した。リフレッシュ講習会(指導委員会企画運営)については、普及活動を数多く行ったため休止とした。ブロック・全国規模大会含めすべての事業が計画通りに行うことができたが、県内大会においての参加者は予定人数の5割に留まり、助成金が出ない4大会については県会計負担となった。

「2022年度事業報告」、「2022年度決算報告」とも承認された。

2023年は役員改選年度。引き続き「岸田名誉会長」で名簿記載のみとする。会長不在。会長職が必要であれば、磨井理事長が代行することとした。副会長2名、常任理事は退任2名、辞任1名があったが、新任で2名の推薦があり10名体制。支部協会・サークル代表理事10名(新任3名)、監事2名(1名交代)、事務局含め合計26名の新体制で協会運営を行うことになった。(役員任期2年)

《JBTAIF 理事会報告》 2022年度に開催された理事会について報告があった。

・法人格を「一般財団法人」から「公益財団法人」に2024年3月末日までに移行する。

移行にあたり定款の改訂。今後の作業は会長及び事務局が行い、必要に応じて理事会で決議し実施する。

・2024年佐賀県から国民スポーツ(国体)大会公開競技種目として、バウンドテニスが4年間(第3期)実施されることになっているが、その後、2028年から2031年まで(第4期)の4年間も公開競技として参加することになった。第5期は正式競技選定を目指し必須条件を整えていくため、各都道府県への協力要請を引き続き実施する。

・「ジュニア大会助成策」、「ブロック奨励策」とも2023年度も実施する。

・「第41回全日本BT選手権大会」は2023年6月3日、4日(土、日)東京体育館で実施する。

・2023年度のゴールド大会は2023年10月7、8日(土、日)長野県(長野運動公園総合体育館)で実施する。2024年度は北海道で開催予定。